

ものづくり高度人材育成講演会を開催しました

ものづくりの技術を支える基本として機械検査について実施していただきました。
この講演会は出雲市商工振興部産業政策課様に主催していただいたもので、機械科1年生32名を対象として1限～3限(3時間)で実施していただきました。

講師は、機械保全全職種ものづくりマスターの古川様をお招きし、機械検査について社会的な意義、検査作業に求められる技能、測定器についての講義がありました。

その後、実際に測定器を利用して、グループごとに機械検査の実技を指導していただきました。

実技の細かいポイントや手順を丁寧に教えていただき、ものづくりの技術を支える基本として、機械検査における精密測定の意義を理解し、将来へ向け目標を持てる時間となりました。



三針法による
プラグゲージの有効測定の実習

ものづくりマスター
による指導



外側マイクロメータ
の器差測定の実習



シリンダゲージ



寸法測定の実習

- 作業1 寸法測定 作業時間16分
- 作業2 三針法によるプラグゲージの有効径測定 8分
- 作業3 外側マイクロメータの器差測定 10分

